

# 楽学ニュース

【編集・発行】

特定非営利活動法人

あだち学習支援ボランティア「楽学の会」

【事務所】早坂 津夜子 方

〒120-0001 足立区大谷田 3-1-15-203

ホームページ <http://gakugaku.web.infoseek.co.jp/>

## 新年度より3者共催！ 益々充実した「あだち区民大学塾」に向けて

「あだち区民大学塾」は平成16年度に発足以来6年目に入りました。講座開催数も平成20年度終了時点で59件と順調に推移しています。受講者数も増加しており、楽学の会会員の精力的な活動と区民の「あだち区民大学塾」に対する認識の向上によるものと思われます。

「あだち区民大学塾」は「区民が学ぶ・教える・創る」を理念とし、本年度よりは足立区生涯学習センター、足立区教育委員会および「楽学の会」の3者共催による協働事業の一環として位置づけられました。区民の学習機会を提供している楽学の会の中軸事業です。

これからのますますの進展のために、3者共催の強みを遺憾なく発揮しましょう！

「地域で学ぶ人々の応援と自分の輝きを目指す」ために、会員皆さんの積極的な「あだち区民大学塾」の企画・運営へ参加しましょう。具体的には、講座テーマの提供、区民講師の発掘、講座内容の検討、講座開催の運営などです。

「あだち区民大学塾」事業をスムーズに遂行するために、ほぼ毎月次の2つの会議を実施しています。皆さん、参加して知恵を出し合ひましょう。

### 講座検討会議

講座テーマの抽出、講師の発掘などを中心に議論します。

### 企画会議

計画した講座について、具体的な内容、進捗状況などを議論、確認します。生涯学習センターの担当も参加し情報を交換します。

### <大学塾担当として各部局長等からのメッセージ>

- ・会員のもつ多彩なスキルとネットワークを生かして、一層の事業の拡大を。(広報部・田中)
- ・受講者からより親しまれ、会員がより多く集い、共催者とより信頼し合える、大学塾を目指し縁の下の力持ちとしての事務局。(事務局・緑川)
- ・まずは、毎月開催される各会議、及び各講座の運営ボランティアへ参加する事から始めよう！(ボランティア活動推進部・江川)
- ・新しい講座を創り出す楽しさとやり甲斐を一緒に実感しよう。(講座検討会議担当・鹿島)

さあ皆さん積極的に参加しましょう！！

会員皆さんが、経験を生かされ、「講師」として登壇されるのも大歓迎です。

(学習支援部・小林)



会員講師講座1「地球温暖化の話」



講座検討会議風景



会員講師講座2「薬膳を学ぶ」

# 平成 21 年度あだち区民大学塾

## 講座開催案内

| 講座名                      | 講師名                           | 開催日時                          |
|--------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| はじめての古文書<br>～くずし字の史料を読む～ | 小松 賢司 氏<br>江戸東京博物館・友の会古文書講座講師 | 6/19、26、7/3 各(金)<br>PM2 時～4 時 |
| 俳句のこころ<br>～十七文字の世界～      | 柴原 保佳 氏<br>俳人、(社)日本伝統俳句協会理事   | 7/16、23、8/6 各(木)<br>PM7 時～9 時 |

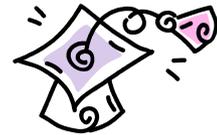
上記講座が開催されます。会員の皆さん、協力し成功させましょう。

大学塾講座運営スタッフへの参加をお待ちします。

申込先:事務局 電話・FAX 03-5813-3759 平日 1 時～5 時

E-Mail:takeo-wg@cj9.so-net.ne.jp (ボランティア活動推進部 江川武男)

kkaneko1943@msn.com (ボランティア活動推進部 金子勝治)



## 講座実施報告

### 藤沢周平の世界

～市井小説・時代小説を読む～

中島勝正氏を講師に 5 月 16、23、30 日開催。藤沢周平の作家デビューは年齢としては遅まきであったが、残した作品は数多く愛読者は今も絶えない。変幻自在の作風は「藤沢流」という言葉では言い表せきれない。この魅力再発見の意味を含め企画をした。読んでいる人、更に極めたい人、これから読もうという人達で募集人数を大幅に超え会場も急遽講堂に変更した。

講師の切り口も藤沢周平作品登場に当時の著名作家、文人が藤沢作品の評価と将来性を分析した内容など、文壇背景を盛り込み受講者も新たな発見を得たようである。(安藤寿)



### 外国人のための日本語講座

～やさしい日本語のべんきょう～

拓大の小川美紀氏を講師に 4 月 22 日、5 月 13 日、20 日の毎水曜日の夜 3 回開催した。応募者は残念ながら 7 名であった。

第 1 日目の参加は女性 4 名、男性 1 名の 5 名と少なかったが、「先生、これ見てください。わたし 3 級受かりました」T さんのうれしい声で、雰囲気は一変した。小川講師も「読解が・・・点、聴解が・・・点、すごい！頑張ったね」と合格証を見ながら嬉しそう。昼働きながら毎回ずっと継続して参加してくれた彼女の努力がみのって、昨年末の日本語能力試験に合格したのです。

おもいなしか、みんなの意識もアップしたような初日であった。

さらに第 2 日目、今回初参加の S さんが友人をひとり連れてきてくれて、口コミ・ネットワークの威力を痛感。たしかに沢山の講座・講演会・イベント等のチラシの中から日本語講座のチラシを見つけ出すのは至難のワザとのこと。毎回既受講者に開催案内を送ったり、日本語ボランティアグループにチラシを届けるなどをしていますが、ほかにもいろいろと PR の方法を考えたいので皆さんのお知恵を貸して下さい。(原田進)



### 情報ボックス

第 4 回全国フォーラムのレポートが届きました！

あだち区民大学塾フォーラムが第一分科会として掲載されています。ワークルールの書架に保管。

(事務局) 2



# 生涯学習センター講座と運営ボランティア報告

## 家族ではじめよう！ 地域の自然体験と自然調べ

5月15日生涯学習センターの上記講座が千葉中央博物館・上席研究員浅田正彦氏を講師に迎えて5組の親子11名が参加して研修室4で開催された。

プロジェクターを使って、参加者の現住所の確認及び、足立区の緑(森)が明治からどのように変化したかを映像を使って解説されお子さんたちは興味深く聞きいていた。なお、この講座は6月に現地研修、10月に足立の自然調べの発表会が予定されている。

この講座のボランティアの参加は1名でした。  
(石田佳久)



## 人間力再発見・自主制作映画上映と 区民コミュニティカフェ

5月22日、ドキュメンタリー映画「ハクナマタタ(だいじょうぶだよ)」上映とフリートークが開催された。障害のある子ども達を中心に家族・市民・サポーター・スタッフがミュージカルに挑戦した5か月間の記録である。

表現の種を探すワークショップ。楽しく遊ぶことが創造の原点。夢中になって遊ぶ中で表情が輝きだす。確かな手ごたえ。

150人を超える参加者が一堂に会し、本格的な稽古が始まる。こども・サポーターのマンツーマンサポート体制。若いサポーターたちの戸惑いと不安。指導者の試行錯誤が続き、稽古場に新しい緊張と創造の気運がみなぎる。子どもも若者も大人も成長。何かが変わっていく。そして公演の幕が上がる。舞台が、客席が、奇跡の様に爆発。大合唱の余韻にひたった。受講者の感激と今後障害者とどう向き合っていくかの言葉に共感した。

(相馬義人)



## 生涯学習センター講座運営ボランティア担当からのメッセージ



### 生涯学習センター講座・運営ボランティアをご活用ください！

いつも当センター主催の講座に、ご協力頂きありがとうございます。この講座は、多様な生涯学習の機会を提供する場として、運営ボランティアの皆様と当センターとのコラボレーションで作られています。区民の皆様への貢献とボランティアの皆様の学びを活かした実践・活躍の場として設けているのが、この運営ボランティアです。

人や社会に役立つ実感を得て頂き、自己のスキルアップにお役立てください。今後もより積極的なご参加・ご協力お待ちしております。

<生涯学習センター 担当：丹治(写真右)・鳥塚(左)>

## 月例会の報告とお知らせ

### 4月月例会報告

新年度の4月28日(火)より月例会は時間が午後6時30分開始に変更になりました。早坂代表挨拶後「これからの公共施設とボランティア」と題し生涯学習センター平野所長より学習センター事業、あだち区民大学塾、受託事業及び運営ボランティアについてお話を頂きました。

引き続き意見交換が行われ、平野所長より当会にセンター事業への協力要請がありました。

これに対し代表から「相互コミュニケーションを密にして良好なる協働体制を築いていきましょう」との結びの言葉があった。

### 6月月例会のお知らせ

6月29日(月)午後6時30分より8時30分。  
会員多数の参加をお待ちしています。

テーマ「魅力ある月例会・部会行事の企画創り」

(ボランティア活動推進部)



## 学びの場 再発見

### 区画整理されたコア・タウンで活躍

#### 竹の塚地域学習センター

竹の塚 2-25-17 3850-3107

[開館時間] 8:30 ~ 21:30

[休館日] 原則第 2 月曜。年末年始。

5 月 7 日午後、人と車で賑あう竹ノ塚駅東口ロータリーから中央通り徒歩 5 分の場所にある本センターを、広報部石田、尾島、安藤、事務局から高野さんの四人で訪問。対応して下さったのは所長の北山敬一氏。若さと活力に満ち足立区北のコア・タウンに存在するセンターの責任者としての自負が伺える。竹の塚センターは 5 階建。1 階区民事務所と障害福祉館、2 階北部福祉事務所と学童保育室、3 階地域学習センターと図書館、4 階センターホール、5 階ホールの音響室となっている。センター全体の建物管理と地域学習センターの指定管理者は東京ビジネスサービス(株)。

\*足立区の北に位置する竹の塚の町は昭和 40 年初めに農地から宅地に大きく変わった。住宅公園による大型団地開発が竹ノ塚駅東口方面に 23 区内で始めて建設した所謂「竹の塚団地」がそれである。都営団地と合わせ管理戸数 3900 余り全戸数の約 40%を占めた。団地開発に伴い道路、公園など計画的に町づくりがされて現在の区画整理された町となっている。この竹の塚 1 7 丁目は区平均の土地の高さよりやや高く、また旧商店街や旧道などもあり活気に満ちた町である。



#### [施設として区民に伝えたいメッセージ]

立地条件は良く、講座の企画も多く月に 5 本前後の内容の違うものを開催している。親子、高齢者を含めてセンターを知って貰いたい。主婦層は知っているが若年層の認知度が低い。登録団体 53。教室の利用度は約 70%。半年間 24 回の大正琴とギターの弾き語り講座を開催しセンターホールでの発表会なども実施している。竹の塚寄席も 50 名募集で快調な申し込み状況である。

#### [利用の仕方、楽しみ方、学習のポイント]

体育館は無いがレクホールでの体操は出来る。教養室もお茶教室などでの利用の余地はある。

4 階ホールではカラオケ・踊りの発表会があり観覧歓迎。口コミを期待する。母と幼児向け講座は年間通して盛況。親同士の交流の場となっている。託児室は無い。



(活動する老若?男女)

#### [最新情報・センターが目指すもの]

健康志向 ママさん対象に力を入れる。

足立区公認指導員によるストレッチなど。

一階区民事務所以外は改修工事のため 8 月 1 日から 22 年 1 月 31 日迄 6 ヶ月休館。

ミニコミ誌「たけのこ」は毎月 200 ~ 400 部発行。



#### [所長お薦めの周辺名所]

カリロード商店街(駅東口約 30 店舗。

秋には収穫祭を公園で行う由緒ある通り)

駅からの中央通りと元淵江公園(光の祭典で賑う町中心の道路と広大な公園)

炎天寺(俳人小林一茶縁の寺、一茶祭が全国的に有名、投句約 20 万通)

#### [交通機関]

東武線・日比谷線竹ノ塚駅徒歩 5 分。

(取材 安藤寿、石田佳久、尾島美津江)

#### [参加者の感想]

当センターは私も利用させて戴いておりますが、全館見学と管理運営のご苦勞を初めて知りました。またセンターの講座・講演などに注目して、参加したいと思っております。改修後にセンターを利用出来る事を楽しみにしております。

(高野喜美枝)

# みんなの 広 場

みんなの広場は、会員の憩いの場です。 毎号スペースを設けます。  
自由気軽に、趣味、生活の知恵、心に残った言葉などを寄稿してください。  
送付先は下記の相馬までお送りください。(300字以内)  
FAX.03-3889-8202 E-mail:yoshi.soma@viola.ocn.ne.jp

## 「生まれて初めての入院・手術」

小生、腰部脊柱管狭窄症と言う持病を約10年前から抱えておりました。この病気は、しばらく歩いたり立ったりしていると、足に痛み、しびれが生じるが、腰を曲げて休むと楽になり、また歩ける(間欠跛行)という症状が特徴的です。歩くのが辛いので自転車を多用していましたが、最近は100mも歩けなくなり、手術することを決めました。



とはいえ、手術をすることは勿論の事、病院のベットに寝ることさえ初めての経験、かつ手術の危険性を思うと、しない方が良いのか悩みました。人はいざとなると情けないですね!(小生だけなのかな)手術後5日間は、ベットから動けず、痛いし最悪でした。又手術は成功したのか、後遺症はあるのか等心配でしたが、大きな問題もなく、3週間後に無事退院できました。

今2カ月が過ぎ経過も良好ですが、元に戻るにはあと3、4ヶ月掛かりそうです。会の活動にも徐々に参加していくつもりですので、今後ともよろしく願いいたします。(江川武男)

## 「3人目の孫誕生」

3月某日、次女夫婦に待望の娘が誕生した。陣痛らしい兆候があって夕方入院、翌日明け方無事に出産、3.5キロ超の元気な赤ん坊だった。夜通し付き添っていた夫君から「今生まれました。母子共に異常なく元気です」との第1報、私と妻にとつて三人目の孫誕生、それまで一睡も出来ずにこの報を待っていた私にも安堵を与えてくれた。



5年振りに孫が授かり、可愛いのは当然だが、どう対応したらよいか思案のしどころ、私に出来る事は何だろう、そうだ前の孫たちにもしたように、小学校入学までの毎日を「真理子日記」として書き留めておこう、将来、彼女が何かの役に立つと感じる事もあるだろう、同時に私をも思い出してくれるに違いないと考え、以後書き始めた次第です。(鹿島健一)

## 運営委員会だより

平成21年5月度の運営委員会は5月1日に開催された。議事録をもとに報告する。

### 議事

#### 1. 早坂代表からの報告及び提案

1) 足立区公益活動げんき応援助成事業への団体登録について説明、提案があり、満場一致で登録することになった。これは区民・区外から区協働パートナー基金に寄せられた「団体希望寄付」や基金利子等を活用し、寄付者が応援したいNPOや登録団体の事業費の一部を助成するもの。

2) 事業計画委員会の見直し: 諮問会議の提案事項に、新たな情報収集を行い「会」の事業を検討していくためメンバーを再構成したい。6月開催に向け江川部長と新メンバーを検討中。

#### 3) 4月運営委員会での提案事項の確認

各部署の役割分担と各グループ等の存在意識の確認: <学習支援部> 自主事業を各機関との連携事業に改め、幅広い事業展開に務める。<ボランティア活動推進部> 「学習情報・

相談グループ」を「学習情報グループ」に改称。相談事業と学習情報の収集に務める。<事務局> データベース化推進と定款・規約等の整備のための文書整理に傾注。

生涯学習ボランティア養成セミナーの発表者の確認: 北川勇・尾島美津江の両氏に決定。横須賀市生涯学習財団視察の対応に崎山みゆき氏より謝辞があった。

#### 2. あだち区民大学塾

1) 講座検討会議: 次回6月17日に開催。

2) 企画会議: 次回6月1日に開催。

#### 3. 各部署からの報告および提案

<学習支援部> 部会6月9日に開催。

<ボランティア活動推進部> (A-net 担当)  
部会6月4日、月例会6月29日に開催。

<広報部>

6月11日・22日・29日に部会開催。

ホームページは月末に更新の予定。

<事務局> 部会6月10日・6月30日に開催。

(緑川祥元)

# 生涯学習センター

## ボランティア情報

**Wanted: Volunteers!!**

**\*新規募集のご案内・会員の皆様へ\***

夏の日差しを感じる季節になりました。

当センター主催 7 月講座 (一部 6 月) につきまして、ご案内いたします。ご協力のほど、よろしく  
お願い申し上げます。

### 区民カレッジ

#### 『たかがガンダム されどガンダム』

日時 7/2 ~ 7/23 (毎木)  
19 時 00 分 ~ 21 時 00 分  
活動時間 18 時 30 分 ~ 21 時頃まで  
会場 生涯学習センター 研修室 3  
募集人数 1 名程度 (受付)  
受付担当者 鳥塚・丹治

### 趣味教養

#### 『(若者チャレンジ事業トライアル)』

#### 『快樂中文 ~ 中国語を楽しもう』

日時 7/11・7/12・7/18・7/19・7/25  
13 時 30 分 ~ 16 時 00 分  
活動時間 13 時 00 分 ~ 16 時 30 分頃まで  
会場 生涯学習センター 研修室 2  
募集人数 1 名程度 (受付)  
受付担当者 鳥塚・丹治

### 趣味教養

#### 『楽しく、正しく学ぶ川柳入門』

日時 6/13・6/20・6/27 (毎土)  
14 時 00 分 ~ 15 時 30 分  
活動時間 13 時 30 分 ~ 16 時頃まで  
会場 生涯学習センター 研修室 5  
募集人数 2 名程度 (司会・受付)  
受付担当者 鳥塚・丹治

### 地域課題学習

#### 『人間力再発見・自主制作映画上映と』

#### 『区民コミュニティカフェ “ウソつき番長”』

日時 7/24 18 時 30 分 ~ 20 時 30 分  
活動時間 18 時 ~ 21 時頃まで  
会場 生涯学習センター 研修室 5  
募集人数 2 名程度 (受付・案内)  
受付担当者 鳥塚・丹治

 新しい自分との出会いを求めて.....

LET'S ENJOY VOLUNTEER ACTIVITY! 

### 申し込み方法

生涯学習センターに直接、電話・eメールなど  
でお申込みください。その際は、「運営ボランティア  
申込み」とお申し出ください。

Tel: 5813 - 3730 Fax: 3870 - 8407

[gs@kousya.jp](mailto:gs@kousya.jp)

又は「楽学の会」ホームページからも申し込み

ます。http://gakugaku.web.infoseek.co.jp/

申込み締切日

「ガンダム」 6月20日(土)

「中国語を楽しもう」 6月20日(土)

「川柳入門」 6月5日(金)

「人間力再発見・“ウソつき番長”」6月20日(土)

## 楽学インフォメーション 会合のお知らせ

### 運営委員会

6月1日(月) 午後3時~5時 ワークルーム

### 月例会

6月29日(月) 午後6時半~8時半 研修室4

### 学習支援部

6月9日(火) 午後6時~8時 ワークルーム

### ボランティア活動推進部

6月4日(木) 午後2時~4時 ワークルーム

### 広報部

6月11日(木) 午後3時~5時 ワークルーム

6月22日(月) 午後3時~5時 ワークルーム

6月29日(月) 午後3時~5時 ワークルーム

### 事務局

6月10日(水) 午後2時~4時 ワークルーム

6月30日(火) 午後2時~4時 ワークルーム

### 大学塾講座検討会議

6月17日(水) 午後3時~5時 研修室3

### 大学塾企画会議

6月1日(月) 午後1時半~3時 研修室3

### ホームページ企画会議

6月は未の更新作業とします。

### 楽学の会の運営に関するお問い合わせ

事務局 緑川祥元 電話: 03-3898-7753

E-Mail: [midorikawa@cap.ocn.ne.jp](mailto:midorikawa@cap.ocn.ne.jp)

### ホームページからのお知らせ

最近、インターネットの回線速度が上がり写真の多いページもストレスなく表示されるようになりましたが、未だ速度の遅い回線をお使いの方もおられません。楽学の会の HP は、この点を考慮して画面を軽くすることに努めています。(神戸 明)

### 編集後記

新年度がスタートして 2 ヶ月目に入っても落ち着かない。第 142 号では「センター講座と運営ボラ報告」2 件、「センター講座運営ボラ担当からのメッセージ」、「4 月月例会報告」では平野所長の話とセンター関連記事を掲載しています。

一人でも多くの会員が、センターの事業に積極的に参加して、交流の場を作っていきましょう。

(相馬義人)